



北浦小だより

令和2年4月24日

(HP) <http://www2.sopia.or.jp/kitauracl/>

Hop Step Jump

ホップ・ステップ・ジャンプ

第3号

文責:校長 武田 民弥

## こんなときだからこそ

### 「“笑顔は大事”だよ！」 by 三浦知良氏

今回の学校だよりは3密や感染予防といった視点ではなく、こんなときだからこそ、みんなで、笑顔で、負けないで乗り越えていこうという思いを伝えられる通信にしたいと考えていました。しかし、読んでくださる保護者の皆様がいろいろな状況で戦っている中、どうやって、その思いを伝えればよいか考えていました。その時、出合ったのが「Number (ナンバー)」というスポーツ月間誌です。自分に置き換えて読んでください。

1月31日発行の971号は「カズの秘訣」というテーマでサッカー選手の特集が組まれていました。「カズ」は、三浦知良選手(横浜FC所属)カズの特集記事には以下のような内容が掲載されていました。



「こんなときだからこそ、前向きにぶっきっていかないと。**笑顔は大事だよ。**このところ、ずっとフーテンの寅さんのDVDを見ているんだけど、刺激受けてますよ。」

世間の沈鬱なムードを吹き飛ばすかのような**笑顔**を浮かべて迎えてくれたカズ。

「これからもまだ選手の中からも確実に増えると思うのね。**もう誰が悪いとかいう話ではないよね。明日、僕が感染してもおかしくない状況でしょ。**リーグ再開をめざして体調を整えなきゃいけない部分と、いまの状況の中で、本当にチームとしても個人としても練習して動いていいのか、というところと、気持ちは複雑です。

もちろん、僕らスポーツ選手は常に身体を動かしてなきゃいけない。仮に3日間休んだら、取り戻すのがものすごく大変ですから。だから、**プライベートで安全な場所であるべく人と接触しないようにして、体幹とかをやっているけれど、それすらもリスクゼロではないし、あるいは、休みの日に外で走ったりすることはいいのか、とか。家の中でも腕立てとか腹筋とかやれることはやっていますけどね。(後略)**

たとえどんな苦境でも、日本サッカーにはこの男がいる。幾度となく希望のゴールを決め続けてきた、奇跡の男。こんなときだからこそ、と明るい笑顔でキング・カズが語ってくれた。

私にとってカズは日本No.1FWであり、サッカー界の神様です。カズが常に話す言葉は

**「先のことは考えず、次の試合に向けていい準備をして、今までどおりやっていきたい。」**

三浦氏(カズ)は、このインタビューでも「Jリーグが予定通り再開できるか、さらに延期になって夏までとかなる可能性も出てきたわけで、そうなるらまた練習のやり方も変わってくるし、それはそれで難しくなる。とにかくいまは目標が見えにくい状況だが、常に準備をしていきたい。」と語っている。

私たちも、不安の中でひたすら終息を待つしかない中ですが、常に学校再開に向けて万全の準備と、とびっきりの笑顔で子供たちを迎えたいと考えています。



最後に我々北浦小学校に勤務する者として再確認したことを以下に掲載し、結びといたします。

我々は、教職の道や学校関係の仕事を選び、偶然にここ北浦小学校で勤務している仲間です。新型コロナウイルス感染予防等の対策で緊急事態宣言が全国に発せされる状況の中、我々は「本校の子供を守る」という使命を常に肝に銘じて勤務していきましょう。

子供を大切にするために、もっとも重要なことは、「子供一人一人の命を守ること」です。仲間と互いに知恵を出し合い、共にこの状況乗り越えてこそ、北浦小学校に勤務する仲間としての絆が深まることと信じています。

大丈夫です。我々なら必ず乗り越えられます。必ず乗り越えてみせます。 校長 武田民弥